

ホスレノール[®] チュアブル錠を服用される患者さまへ

監修：社会医療法人財団石心会川崎クリニック 院長 宍戸 寛治 先生



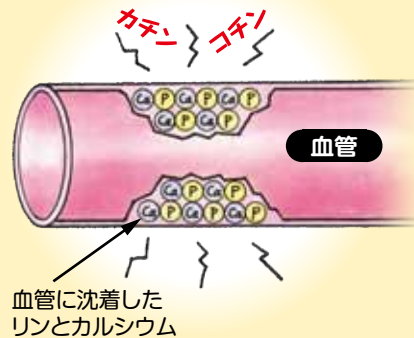
Q 高リン血症って、どうして怖い病気なの？

A 高リン血症はその名の通り体内にリンがたまってしまふ病気ですが、問題点はそれ自体の症状にあるのではなく、将来的に引き起こされる合併症にあります。



◀ 例えば、体内のリン、カルシウムのバランスが崩れると、PTHというホルモンの分泌が増える病気があります(二次性副甲状腺機能亢進症)。このPTHは骨からカルシウムを溶かしだすため骨がもろくなり、骨の病気を引き起こします。

▶ また体内にたまったリンとカルシウムが骨以外の組織に沈着してしまふことがあります(異所性石灰化)。血管に沈着すると、血管が骨のように硬くなり、心筋梗塞や脳梗塞を発症しやすくなります。また心臓に沈着することで、心筋の収縮力が低下し心不全を引き起こしやすくなります。



このように、高リン血症になると合併症を引き起こしやすくなるので大変危険です。そのため毎日の食事に気をつけたり、高リン血症治療薬を忘れずに服用して、体内のリンをコントロールすることが大切です。

ホスレノール チュアブル錠は、高リン血症を治療するための薬です。次の注意事項をよく読み、正しく服用してください。

1 この薬は溶けません。 食事の直後に、10回を目安に 噛み砕いて服用してください。



- この薬は、口の中で細かく噛み砕くことで、十分な効果を得ることができます。そのため、必ず噛み砕いて服用してください。
- この薬は、食事に含まれるリンとおなかの中で結合することによって、便と一緒にリンを体の外に出します。食事をとらなかった場合、この薬の効果は期待できません。
- この薬による、はき気・おうとは、食事の直後に服用すると減少することが知られています。
- この薬は、水なしで服用できるように工夫された錠剤です。細かく噛み砕いた後は、唾液または必要であれば少量の水で飲み込んでください。
- 激しい腹痛もしくは腹痛がおさまらないといった症状を訴える患者さまの中には、ホスレノール錠を十分噛み砕かなかった方が一部いらっしゃいます。これらの症状との因果関係は不明ですが、錠剤を噛み砕かずにそのまま服用することはお避けください。
- 噛み砕くことが困難だと感じられた方は、医師または薬剤師にご相談ください。

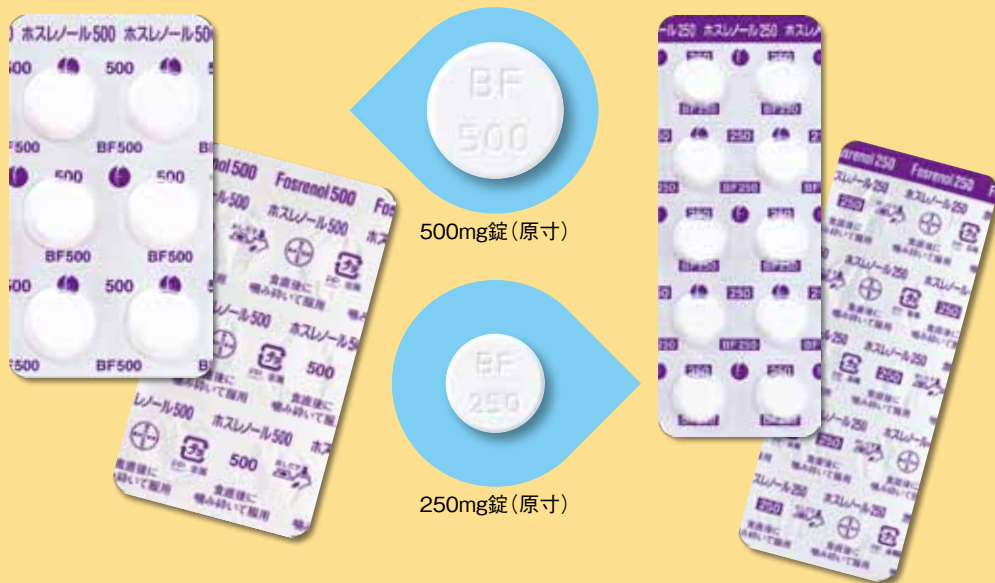
2

シート内で錠剤が欠けている場合でも、
1回分の錠剤をすべて服用してください。

- この薬は、噛み砕きやすいように工夫されています。このため持ち運びの際に欠けたりすることがあります。
- そのような場合でも、薬の効果に影響はありませんので、1回分の錠剤をすべて服用してください。

3

腹部レントゲン検査や胸部レントゲン検査を受診される場合、この薬の影が映ることがあります。
医師にこの薬を服用していることをお伝えください。



**ホスレノール[®] チュアブル錠は、
服用を続けることが大切です。**

この薬は食事中に含まれるリンを便と一緒に体の外へ出す働きがあり、体内のリンをきちんとコントロールするためにも、毎日服用を続けることが大切です。

はき気・おうとの症状によって服用の継続が困難に感じられた方は、自分の判断で減量したり服用を中止するのではなく、すぐに医師または薬剤師にご相談ください。 食事の直後に服用するなどの対処法によって症状が軽減できる場合があります。また自覚症状がないからといって服用を中断すると、リン値が高くなり、後に重大な病気につながる可能性がありますので、この薬は継続して服用することが重要です。